

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	19078-1	施設整備費(文化会館費)	室名	文化振興局文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	科目	教育費
基本施策	03:文化の拠点づくり	項目	社会教育費	
戦略プロジェクト		目	文化振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民の文化芸術活動の拠点である文化会館について、計画的に施設整備を行い、利用者が使用しやすい施設を目指す。
概要	・中央コミュニティセンター客席照明設備・調光設備改修工事設計業務委託 ・文化会館電話設備改修工事(※H28年度 財務部で実施)	

		27年度	28年度
①	名称	改修箇所数など	計画値
	補足	改修箇所及び改修に係る事業の件数	実績値
		単位	1 件
②	名称		計画値
	補足		実績値
		単位	
③	名称		計画値
	補足		実績値
		単位	
④	名称		計画値
	補足		実績値
		単位	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					●中央コミュニティセンター客席照明設備・調光設備改修工事設計業務委託 契約額:648,000円 請負業者:(有)森本設備設計			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,138	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	1,138	
	県支出金					所要人員 ③	0.15	
	地方債					臨時職員人件費 ④	0	
	その他					受益者負担額 ⑤	0	
	一般財源		648	648		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	1,138			
	総コスト		⑥	1,786				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定
	平成26年度実施の中央コミュニティセンター非構造部材点検業務委託の結果に基づき、耐震基準を満たしていないシャンデリアの撤去等を含めた照明設備及び調光機器改修を行うため、施工に必要な設計業務を実施した。(これに基づき、平成28年度に施工を行う。) また、予定していた文化会館電話設備改修工事は、庁内の類似工事とまとめて財務部により実施されることとなり、平成28年度へ見送りとなった。	B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】
	文化会館施設は、建築から30年以上を経過し、老朽化や設備の旧式化などによる改修が必要となっている。会館利用者が使用しやすい施設を目指し、計画的に改修を進めていく必要がある。

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】
	指定管理者との連携により改修が必要な箇所を確認し、安全確保などから優先順位をつけ、計画的に施設整備を進めていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太
--------------	---------	-------------------------